平成30年（2018年）4月25日発行

八幡市議会だより

No. 208

〒614-8501　京都府八幡市八幡園内75番地
TEL 075-983-1111　FAX 075-982-9880
八幡市・八幡市議会ホームページアドレス
http://www.city.yawata.kyoto.jp/

発行：八幡市議会
編集：広報編集会議

さくら近隣公園

CONTENTS

平成30年第１回定例会（3月議会）の概要 ―― 2ページ
代表・一般質問 ―― 3～11ページ
委員会審査報告 ―― 11～14ページ
平成30年度予算特別委員会 ―― 14・15ページ
議決結果一覧 ―― 16ページ

再生紙を使用しています

平成30年 第1回定例会

平成30年度一般会計予算案242億4000万円など40議案を可決・同意・推薦

平成30年第1回定例会は、2月26日から3月27日までの30日間の会期で開きました。

市長提出議案は、平成30年度一般・特別・水道事業・下水道事業の各会計予算案8件、条例案2件、条例改正案15件、平成29年度一般・特別・水道事業・下水道事業会計補正予算案7件、人事案4件、その他3件、報告2件、合計41件の提出がありました。また、議員から議員提出議案1件、市民から陳情・要望2件が提出されました。

審議の結果、市長提出議案は、すべて原案を可決・同意・推薦、議員提出議案1件は可決、市民提出の陳情・要望2件（陳情・要望第1号平成30年度「給与所得等に係る市町村民税・府民税特別徴収税額の決定・変更通知書（特別徴収義務者用）」への個人番号記載の中止を求める陳情書、同2号　臓器移植の環境整備を求める意見書の提出を求める陳情）は審議未了となりました。

なお、平成30年度の各会計予算案8件については、平成30年度予算特別委員会を設置して審査を行いました。

また、開会日の本会議において、堀口市長から施政方針が述べられました。

主な議決内容

平成29年度 補正予算案を可決

平成29年度の一般会計を11億3451万8千円増額し263億3612万6千円に、特別会計の駐車場を41万1千円減額し1298万9千円に、国民健康保険を2億3038万7千円減額し96億5137万7千円に、介護保険を2億6502万3千円減額し52億7097万円に、後期高齢者医療を1億6130万円増額し16億6750万円に、水道事業会計の収入を2707万円減額し15億8711万6千円、支出を5267万5千円減額し22億3837万6千円に、下水道事業会計の収入を5766万7千円減額し25億9498万6千円、支出を66万7千円増額し30億4667万2千円とする各補正予算案を可決しました。

主な補正予算案は次のとおりです。

●基金積立金（3億7538万1千円）

今後の庁舎整備等に備えて、公共施設等整備基金に国民健康保険広域化準備基金を廃止して生じた財源をもとに計上しています。

●長期債元金（6億7056万2千円）

後年度の利息負担の軽減を図るため、退職手当債の残高の一部について繰上償還を行うための経費です。

議案第1号 第5次八幡市基本構想の策定について

八幡市総合計画策定条例の規定に基づき、2018（平成30）年度を初年度とし、10年後の2027年度を目標年度とする第5次八幡市基本構想を策定することについて議会の議決を求めるものです。基本構想は、地域における総合的かつ計画的な行政運営を図ることを目的に策定し、市の将来都市像及びその実現に向けた施策の基本的な方向性を示すものであり、原案のとおり可決しました。

議案第23号 八幡市国民健康保険条例の一部を改正する条例

持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律による国民健康保険法等の改正に伴い、国民健康保険財政の広域化、賦課限度額の改定、軽減対象世帯の拡充等について八幡市国民健康保険条例を改正するものであり、原案のとおり可決しました。

議案第36号 教育委員会委員の任命に同意

教育委員会委員1名の任期満了（平成30年3月31日）に伴い、後任として人見　妃都美（ひとみ　ひとみ）氏を任命することに同意しました。

議案第37号 人権擁護委員の候補者の推薦について

人権擁護委員1名の任期満了（平成30年6月30日）に伴い、後任の委員候補者として岸本　幹雄（きしもと　みきお）氏を適任と認め推薦することとしました。

議案第38号 人権擁護委員の候補者の推薦について

人権擁護委員1名の任期満了（平成30年6月30日）に伴い、後任の委員候補者として眞柄　以久代（まがら　いくよ）氏を適任と認め推薦することとしました。

議案第39号 人権擁護委員の候補者の推薦について

人権擁護委員1名の任期満了（平成30年6月30日）に伴い、後任の委員候補者として澤村　美幸（さわむら　みゆき）氏を適任と認め推薦することとしました。

平成30年度予算特別委員会を設置 ～各会計の予算を集中審査～

（詳細は14・15頁に掲載）

委員は次のとおりです。（敬称略）

◎長村	善平	◎委員長	
○中村	正臣	○副委員長	
中村	正公	清水	章好
近藤	恒史		
山口	克浩	山本	邦夫
鷹野	雅生		
小北	幸博		

代表質問

市政を問う

平成30年第1回定例会では、市長の施政方針に対して、2月28日、3月2日・5日・7日の4日間にわたり各会派（7会派）の代表者が代表質問を行いました。質問項目は、左記に掲載しています。なお、4頁～11頁に、質問と答弁の一部要旨を掲載しています。

施政方針の提案される定例会は、会派に所属している議員は代表質問を、無会派の議員は一般質問を行います。

会議録の閲覧を!

検索サイトで
八幡市議会 会議録
を入力して 検索

インターネットでも閲覧できます

市議会だよりは、紙面の都合で質問の一部を掲載しています。詳しくは、情報公開コーナー（市役所2階）や市民図書館に備えてある会議録をご覧ください。また、インターネットでも閲覧できます。

第1回定例会の会議録は6月上旬（インターネットは6月中旬）から閲覧できます。

代表質問（関連質問）項目一覧

やわた改新倶楽部

山口克浩 議員

・ともに支え合う「共生のまち やわた」について
・子どもが輝く「未来のまち やわた」について
・誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」について
・自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」について
・しなやかに発展する「活力のまち やわた」について
・持続可能な「安心・安全のまち やわた」について

自由クラブ

中村正臣 議員

・ともに支え合う「共生のまち やわた」について
・子どもが輝く「未来のまち やわた」について
・誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」について
・自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」について
・しなやかに発展する「活力のまち やわた」について
・持続可能な「安心・安全のまち やわた」について

八幡みどりの市民

小北幸博 議員

・ともに支え合う「共生のまち やわた」について
・子どもが輝く「未来のまち やわた」について
・誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」について
・自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」について
・しなやかに発展する「活力のまち やわた」について
・持続可能な「安心・安全のまち やわた」について

八幡みらいクラブ

鷹野雅生 議員
（関連質問 奥村順一 議員、田島祥充 議員）

・観光振興について
・農業振興について
・まちの活力について
・教育施策について
・子育て施策について
・健康施策について

民主共生クラブ

長村善平 議員
（関連質問 関東佐世子 議員、近藤恒史 議員）

・ともに支え合う「共生のまち やわた」について
・子どもが輝く「未来のまち やわた」について
・誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」について
・自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」について
・しなやかに発展する「活力のまち やわた」について
・持続可能な「安心・安全のまち やわた」について

日本共産党八幡市議会議員団

山本邦夫 議員
（関連質問 中村正公 議員、亀田優子 議員、巌博 議員）

・市政運営全般について
・くらしをめぐる政策について
・環境・まちづくりについて

公明党議員団

岡田秀子 議員
（関連質問 清水章好 議員、太田克彦 議員）

・共生のまち やわたについて
・未来のまち やわたについて
・健幸のまち やわたについて
・観幸のまち やわたについて
・活力のまち やわたについて
・安心・安全のまち やわたについて

一般質問項目一覧

山田美鈴 議員

・防災について
・農業について

代表質問

平成30年度施政方針について

やわた改新倶楽部
山口　克浩議員

Q ❶人権教育や人権啓発に関する取り組み内容と人権に配慮したまちづくりについて、本市の考えをお聞かせください。❷精神障がい者が、地域の一員として安心して自分らしい暮らしをすることができるようまちづくりを進めていかねばなりません。本市の精神障がい者に対応した地域包括ケアシステムの動向についてお聞かせください。❸本市は「やわたの茶文化」自体をブランド化し、観光客に付加価値のある体験やサービスを提供できるようなまちづくりを目指しておられます。今後の計画内容をお聞かせください。❹「第5次八幡市総合計画」が新たに策定され、京阪橋本駅周辺では生活・交流の拠点としての都市機能の誘導を図ることが求められています。京阪橋本駅周辺において、本市はどのような整備を進めていかれるのでしょうか。

A **堀口市長**　❶人権教育、人権啓発に対する取り組みについて、平成29年3月に策定しました第2次八幡市人権のまちづくり推進計画に基づいて進めてきました。この計画は「人権を大切にし、互いに支え合い共生できるまちづくり」の実現を目指して、あらゆる人々があらゆる機会に人権教育、啓発に参加することを通じて、市民一人ひとりが人権について学び、考え、実践していくことにより人権を尊重するという普遍的文化を構築することを目指しています。多様化、複雑化している人権問題に対応するため、市民向けの講演会や広報やわた、人権情報誌での啓発記事の掲載や街頭啓発を実施し、人権啓発に努めてきました。人権が尊重される社会は大切であるため、今後とも人権教育、啓発に取り組んでいきたいと考えています。

丹下副市長　❷精神障がいに対応した地域包括ケアシステムの現状と今後の動向については、八幡市自立支援協議会、精神障がい者支援部会において、精神障がい者への理解、精神障がい者が住みなれた地域で安心して暮らしていけるよう、さまざまな支援を提供できる体制づくりを行うため、当事者とその家族、関係機関が集まり定期的な会議を実施しています。今後は精神障がい者に対応した地域包括ケアシステムの構築を目指し、家族会の組織化や宇治おうばく病院や京都府立洛南病院など広域の精神科病院との定期会議の開催など、取り組みを充実させていきます。❸「やわたの茶文化」と新たな文化との出会いの創出について、平成29年度に策定した八幡市駅前整備等観光まちづくり構想でも、国宝石清水八幡宮とつながるさまざまな観光資源や地域文化と音楽や映像などの芸術等のコラボレーションによる付加価値の高いイベントを実施していくことについて掲載しています。平成30年度は、「Ｃｈａｚｚｉｎ　ＹＡＷＡＴＡ」を実施し、新たな出会いを生み出せるようなイベントとなるように取り組んでいきたいと考えています。さらには、お茶の京都博で制作した一坪茶室「新・空中茶室 そら」を使い、お茶を楽しんでいただけるイベント等を通じて、「やわたの茶文化」を広く発信していきたいと考えています。❹橋本駅前整備については、生活・交流拠点として交通結節機能の強化に向けた整備を進めていきたいと考えており、バスロータリーを橋本駅に近づけるように移築し、タクシーや自家用送迎車の待機エリア、駅前に人が集い、小さなイベントに対応できるスペースの確保などを考えています。現在のところ、関係部署との協議や都市計画変更に関する手続き等を進めているところで、今後地元に向けた説明を行い、土地や建物の取得、整備工事を進めていきたいと考えており、２０２１年度末を完成目標としています。

一坪茶室「新・空中茶室 そら」

代表質問

平成30年度施政方針について

自由クラブ
中村　正臣議員

Q　❶第2次地域福祉推進計画の中で「わたしたちの談活」プロジェクトを掲げておられるが、進め方は。❷八幡女郎花で整備が進んでいる施設の特色は。❸第2期子ども・子育て支援事業計画についての策定について調査・研究とあるが、今後の進め方は。❹道徳の教科化を踏まえた中で、子どもたちの人的教育環境についての考えは。❺道徳教科を通じてのいじめ対策は。❻やわたスマートウェルネスシティ計画に基づいた「まちの健康づくり」について市長の考えは。❼安心して暮らせる市にするために、今後の事業展望は。❽魅力発信の一つである「徒然草エッセイ大賞」の今後は。❾やわたの茶文化をより一層広める事業の考えは。❿外国人観光客への対策・発信力については。⓫新名神高速道路が全線開通することを見越し、企業の誘致の考えは。⓬八幡市駅・橋本駅前整備についての今後は。⓭児童・生徒への防災教育は。

A　**丹下副市長**　❶計画の中心となる「わたしたちの談活」は「めばえの談活・まちの談活・むすびの談活」の座談会の活動を通じて、福祉課題の共有と連携、担い手の発掘などで地域福祉の土台を作る取り組みで、談活の手法や方向性について学識経験者や社会福祉協議会職員、市職員で作る「談活ラボ」で検討・推進する。❷重症心身障がい児・者などの医療的ケアの必要な方々の生活介護や短期入所、相談事業などを備えた「地域生活支援拠点」となる予定。❸第1期子ども・子育て支援事業の計画が平成31年度で終了するため、平成29年度は第1期計画のニーズ量と実績値に10％の乖離が生じている10事業を見直した。第2期については、国から具体的な基準などがまだ示されていないため、調査・研究したい。

谷口教育長　❹何事にも主体性をもって誠実に向き合う意思や態度、豊かな情操などは、豊かな心だけでなく、確かな学力や健やかな体の基盤ともなり、生きる力を育むために極めて重要である。❺道徳の教科化に伴い導入される教科書において、自分に関する事や他人とのかかわりに関することなど、道徳性の成長につながる項目が入っているため、授業を通じて相手のことを敬うことなどを学習できる。

堀口市長　❻生活する中で健康になるまちづくりを市民の皆様とともに進めていくことが大切で、スマートウェルネスコミュニティ協議会の協力を得て、健康情報をダイレクトに届けられる口コミによる伝達を目指して、健幸アンバサダーの養成に取り組みたい。❼市全域では認知症施策や在宅医療・介護連携に関する取り組みを継続し、圏域ごとには地域包括支援センターの機能の充実を図る。❽より多くの方に八幡市を知っていただくため、今後も「徒然草エッセイ大賞」を継続したい。

丹下副市長　❾昨年「お茶の京都ｉｎ松花堂」「お茶の京都ｉｎ四季彩館」を実施し、多くの市民の皆様にご参加いただいた。平成30年度も八幡市産てん茶を一層広めていくため、茶会及び茶香服などの開催に取り組む。❿平成29年度は歴史文化ものがたりコンテンツを4カ国語で作成。龍谷大学政策学部と連携し、モニターツアーによるＳＮＳ発信や、英語パンフレットを作成している。⓫現在、市内工業団地に空きはなく誘致できる土地がない。策定中の八幡市市街地整備計画において、条件が整うことが前提だが、市街化調整区域内農地の市街化区域編入の候補地域について検討している。⓬八幡市駅前は現存する施設の美化やリニューアルで対応。橋本駅前は２０２１年末の完成を目指して進めている。

谷口教育長　⓭健康安全教育の一環として計画的に、様々な教科・領域で実施している。

八幡京田辺JCT（NEXCO西日本提供 平成29年11月末現在）

代表質問

平成30年度施政方針について

八幡みどりの市民
小北　幸博議員

Q ❶地域の絆と地域コミュニティについて、各地域の自治会という大きなくくりの中に自主防災隊や福祉委員会、老人会をはじめ子ども会や婦人会など様々な団体を組み入れ、自治会役員がその各種団体の長を務めることで自治会役員の中で情報を共有しやすくなり、お互いに協力することで地域が活性化すると考えます。そこで、モデル地区を選定されてはいかがですか。❷男山地域再生事業について、平成25年10月に京都府山田啓二知事立ち合いのもと、関西大学、UR都市機構と本市で男山地域連携協定を締結後4年が経過しました。今年度の予定についてお示しください。❸子育て支援アプリについて、赤ちゃんが初めて声を出した日や立ち上がった日などの画像、日記などを添付すると時系列のアルバムが作成でき、アカウントから親族を招待すると情報を共有できる。予防接種日などの子育てに関する情報を確認できる電子母子手帳の機能を備えた「無料の子育て支援アプリ」を運用されてはいかがかと思いますが、考えをお伺いします。❹児童・青少年の健全育成について、学校が終われば学校の空き教室に児童が集まり、地域の高齢者の方々と一緒に将棋や囲碁、手芸やお手玉等をはじめ、学校の宿題や読み聞かせ、そして、「やわた放課後学習クラブ」を併設するなどを工夫し、下校時間になれば、地域のおじいさん、おばあさんと一緒に下校して家まで送ってもらうなどを実施すれば、子どもにとっては、家庭ではできない様々な勉強や安全な下校、また、校区の高齢者にとっては生きがいづくりややりがいづくり、学校までの往復の健康増進にも繋がると思いますが、考えをお伺いします。また放課後児童健全育成施設との連携についても考えをお示しください。❺手話言語条例の考え方について、市役所をはじめとする公共施設や郵便局や銀行、そして何よりも消防署や病院に手話のできる人の配置が必要だと思います。そこで、本市での制定に向けての考え、京都府で施行されようとしている「言語としての手話の普及を進めるとともに聞こえに障害のある人とない人が支え合う社会づくり条例」との整合性についてお伺いします。

A **堀口市長**　❶自治会を中心とした地域の各種団体との連携については、確かに情報共有や一体的な地域活動が可能となるといった利点もあるように思います。しかし、行政主導による再生・再編は、地域活動の自主性を損なう可能性もあります。それぞれの地域で地域課題解決に向けた協議をお願いできればと思っています。❷男山地域再生におけるこれまでの取り組みの周知がまだ十分でないこと、地域活動への潜在的な担い手の掘り起しや、団地住戸の環境改善などの課題解決に向け、これまでと同様だんだんテラスを拠点に進めていきます。

丹下副市長　❸子育て支援アプリは、まだ歴史も浅いため使い勝手が良いものが少なく、現時点では、開発や運用の費用に見合うだけの効果を得ることが難しいと考えています。今後費用対効果が高く、事実上の標準となるアプリがないか調査、研究していきます。

谷口教育長　❹高齢者の方々との取り組みについては、放課後児童健全育成施設との関係を検討する中で研究します。放課後児童健全育成施設との連携については、今後放課後学習クラブの対象学年の拡大や場所の確保などについて検討をする中で取り組んでいきたい。

丹下副市長　❺本市もこの京都府の条例が適応されるため、今後はより一層京都府と連携を図り、ろう者の方々に対する情報保障や手話の普及啓発に努めていきます。

代表質問

市民とともに創り上げていく「未来への希望」

八幡みらいクラブ　鷹野　雅生議員（関連質問　奥村順一議員　田島祥充議員）

Q　❶観光施策については、話題性のあるようなものを作り出していくことが大事だと考えます。閑雲軒（空中茶室）をクローズアップさせて、観光政策の中で活かしてみてはどうでしょうか。❷徒然草の第52段にちなんだ第1回徒然草エッセイ大賞の作品募集を行い、約2600件の応募があったとご報告を受けています。今後の展開についてお伺いします。❸平成28年頃を中間目標として掲げておられる八幡市都市計画マスタープランにおいて中間目標時期を経過しましたが、計画の見直しや変更は生じていませんか。❹八幡市就学前施設の再編スケジュールについてお聞かせください。❺小1プロブレムの面から保・幼・小連携についてお聞かせください。❻中学校部活動の運営についてお聞かせください。❼現在の児童発達支援事業から児童発達支援センターへ事業を変更することによって支援の内容等、利用者にとっての具体的なメリットについてお聞かせ下さい。❽平成28年度から健幸クラウドシステムを導入されていますが、その活用方法をお聞かせ下さい。

A　**堀口市長**　❶石清水八幡宮にありました「空中茶室」は、世界中を探してもここにしかない本市独自の観光素材であると考えています。閑雲軒の跡地や関連する観光地点の活用をうまく図ることができれば、世界から本市に来ていただくことも夢ではないと考えています。まずは空中茶室のフレーズとともに閑雲軒の存在を広く認知していただくことを目的に、より注目を集めるイベントの企画やお茶を楽しむ機会となる企画を検討していきます。❷授賞式終了後、徒然草エッセイ大賞専用ホームページで各賞受賞者及び受賞作品を掲載する予定をしています。今後の展開については、全国的に知られた徒然草にちなんだこのエッセイ大賞を継続し開催することで、全国に向け八幡市の名前とともに市の魅力を発信し続けたいと考えます。

丹下副市長　❸今後の新名神高速道路の全面開通や道路交通網の充実に伴い求められる都市的土地利用への対応や少子高齢化、人口減少等に対応したコンパクトなまちづくりを意識した計画の改定が必要だと考えています。❹本年2月「公立就学前施設前期再編に関する提言について」を取りまとめ、今後関係機関や保護者等のご意見を伺いながら進めたい。

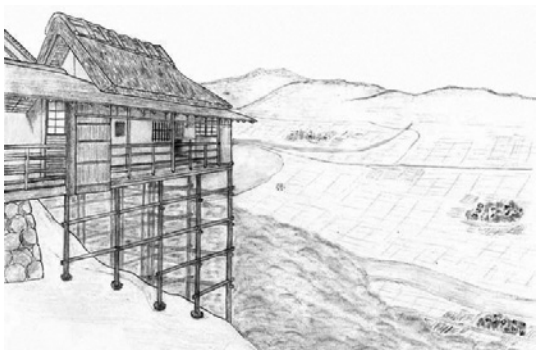
谷口教育長　❺小学校の教員が校区内の園に出向き5歳児への出前授業、在校生との交流や半日入学、給食体験等さまざまな取り組みをしています。

福祉部長　❺学校施設の訪問体験、トイレの体験等を行いスムーズな小学校教育への移行を図っています。

教育部長　❻正しい理解に基づく技術の向上や生徒の能力に応じた適切な練習法の導入や部活動の質的な向上を目的とし、国と府の補助金を受けて部活動指導員の配置を実施したい。

福祉部長　❼地域の中核的な療育支援施設として、施設の有する専門機能を活かし、障がい児を預かる保育園・幼稚園等への援助・助言を行うことや地域で暮らす18歳までの障がい児やその家族への総合的な相談支援を行えるよう機能の充実を図り、具体的には臨床心理士等による療育を受けたり、市内全域の療育を必要とする子どもとその保護者が利用できるよう、送迎体制や給食設備を整える予定です。

健康部長　❽医療費や健診等のデータを小学校区単位で分析できるため、分析データを基に生活習慣病等の健康リスクを明らかにし、その地域にあった健康施策の実施、有効性の検証等に活用したいと考えています。平成30年度は実施地区を選定し、自身の健康に対する気づきや体験の場を提供する健幸マルシェの開催を考えています。



瀧本坊閑雲軒復元図（空中茶室）

代表質問

平成30年度施政方針について

民主共生クラブ
長村　善平議員
（関連質問　関東佐世子議員
近藤恒史議員）

Q ❶平成28年度決算の経常収支比率99・7％は、退職手当債の発行を開始した平成20年度の99・6％まで悪化しているが、当時と比べると、平成28年度決算では、決算額と標準財政規模との乖離が大きくなっているという懸念を説明されています。平成30年度予算編成に当たって行われた見直しと効果額についてお聞かせください。❷平成30年4月から実施される国民健康保険事業の広域化に関しての一般会計からの繰入金について、法定外の国民健康保険特別会計への繰入金は、平成29年度当初予算では約5000万円の繰入金を計上されていましたが、平成30年度予算では、法定外繰入金は行っておられないように思います。繰り入れを行わずに国民健康保険料の値下げができているのか、状況についてお聞かせください。また、厚生労働省は、将来的には府県内の保険料水準の一本化を目指していますが、京都府の状況と一本化を目指す中での本市の法定外の繰入金の考え方についてお聞かせください。❸就学前施設について、早急に改修が必要な施設はみその保育園であり、その対応は、みその保育園と八幡幼稚園を統合し、現八幡幼稚園をこども園に建てかえるとのことですが、いつから取りかかる考えなのかお聞かせください。八幡第二幼稚園と八幡第四幼稚園は、いつからどのような方法で統合に取り組む考えなのかお聞かせください。また、みやこ保育園は、有都こども園との再編を考えておられるとのことですが、いつからどのように取り組む考えなのかお聞かせください。

A **堀口市長**　❶平成30年度予算編成は、財政調整基金の取り崩しを行わずに編成しており、財政健全化を確実に進めていると思っています。なお、平成30年度当初予算編成については、事業会計への繰出金や退職手当基金の活用方法の見直しなどにより、主な事務事業において、一般財源ベースで3億6900万円程度の見直しを行っています。

丹下副市長　❷平成30年度の保険料率については、京都府から示されました納付金に基づいて算出しました結果、平成29年度から5・25％程度の引き下げが見込めましたので、法定外の繰り入れを行っていません。保険料水準の統一時期については、京都府においては、今のところは未定となっています。法定外の繰入金については、保険料率の統一に向けて解消すべきものと考えており、本市としては、広域化の際に、将来を見据えて法定外繰り入れを行わない判断をしました。

福祉部長　❸公立就学前施設前期再編に関する提言において、八幡小学校区では八幡幼稚園とみその保育園を再編し、現八幡幼稚園の敷地に幼保連携型の認定こども園を新設するとの具体的な再編案を示したところです。今後は、教育委員会を初めとする関係機関や保護者等のご意見を伺いながら、おおむね5年をめどに取り組みたいと考えています。くすのき小学校区については、八幡第二幼稚園の園児数が極めて少ないことから、早期に八幡第四幼稚園へ統合し、その後、認定こども園に移行することとしています。有都小学校区については、みやこ保育園を有都こども園に統合することとしています。実施の時期については、平成30年度から八幡小学校区を含めた前期再編対象となる三つの小学校区で同時に取り組むことは、事務側の人員体制や財政面を考慮しますと困難であるため順次取り組み、おおむね5年をめどに実施したいと考えています。

市役所から市内を展望する

代表質問

平和、暮らし守る市政運営を

日本共産党八幡市議会議員団
山本　邦夫議員
関連質問　中村正公議員
亀田優子議員
巌　博議員

Q　❶国連で核兵器禁止条約が採択されました。八幡市の非核平和都市宣言の精神は大事なものであり、八幡市として核兵器は禁止すべきもの、廃絶すべきものということを、明確にすることが大事と思います。市の答弁をお聞かせください。❷同和行政の終結について、市の認識をお聞かせください。同和事業は基本的に終結したという認識を確認しておきたいと思います。❸八幡市の国民健康保険の一部負担金減免の利用状況を見ると、平成21年度の10件から平成23年度以降は20件台に増え、平成28年度は27件に増えています。軽減額も増えています。医療費負担軽減の利用をさらに広げるために、適用基準の緩和をしてはいかがでしょうか、市の見解をお聞かせください。❹子育て支援について、公立幼稚園や保育園など就学前施設の整備をめぐって、八幡市の具体化のおくれが目立っています。今後の整備のあり方について、（1）くすのき小学校区における二つの公立幼稚園の整備、（2）八幡小学校区における八幡幼稚園、みその保育園の整備、（3）中央小学校区の南ケ丘保育園、南ケ丘第二保育園のあり方について、市としての基本的な考え方をお示しください。❺水道料金は、来年度からの大幅な値上げ、さらに、上下水道基本料金の減額措置を2段階で廃止する方針であり、市民、とりわけ低所得者への負担が大きく増えることになります。水道料金の値上げや、低所得者への減額措置の廃止を見直すよう強く求めます。市の見解をお聞かせください。❻本市が城南衛生管理組合とともにプラスチック製容器包装の回収に取り組んで3年になります。城南衛生管理組合に参加する自治体で、回収を隔週にしているのは八幡市だけです。近隣自治体でも、京田辺市、京都市、枚方市など次々と毎週回収に踏み出しています。市民の方からも、なぜ隔週の回収なのか、毎週回収してほしいという声が寄せられています。いつになったら、毎週1回の回収に切りかえるのか、お答えください。

A　**堀口市長**　❶私個人としては、日本国として、核兵器廃絶は主張すべきだと答弁しているとおりです。具体的には政府において検討していただくことと思っています。❷特別対策としての同和対策事業は平成14年度に終了しましたが、一般対策としての同和対策はあるというのが、私どもの認識です。国においても部落差別の解消の推進に関する法律が成立し、依然として部落差別はあると理解されていると考えています。

丹下副市長　❸国民健康保険の一部負担金減免について、窓口相談で制度紹介を徹底することに加え、広報紙による制度周知を行っています。適用基準を変更することは考えていません。❹子育て支援に関して、本年2月の八幡市就学前施設のあり方庁内検討委員会の提言によると、くすのき小学校区、八幡小学校区については、複数ある公立就学前施設を認定こども園に集約する再編案を示しています。中央小学校区については、前期再編の対象小学校区としていません。後期再編計画策定の中で検討していきたいと考えています。

堀口市長　❺水道事業の厳しい経営状況を踏まえ、料金改定は必要不可欠なものと考えています。値上げに伴う減免制度については、段階的に減免率を引き下げることにより激変緩和を図り、平成31年度末をもって廃止することにしました。

丹下副市長　❻プラスチック製容器包装の毎週回収は、処理施設までの距離の問題により、じんかい車の増車、収集員の増員など、恒久的な財源が必要となるため、現時点では毎週回収することはできません。

近隣自治体のプラスチック製容器包装回収状況

毎週回収	京都市、宇治市、城陽市、京田辺市、宇治田原町、久御山町、井手町、枚方市
隔週回収	八幡市

代表質問

平成30年度施政方針について

公明党議員団
岡田　秀子議員
（関連質問　清水章好議員
太田克彦議員）

Q ❶国連では2030年までに達成すべき「持続可能な開発目標」SDGsを定め17の目標を掲げています。「生命・生活・生存」を最大に尊重する「人間主義」の「誰一人取り残さない」との理念です。堀口市長の理念への見解と女性のエンパワーメントを図る考え、全庁的な推進体制の構築を伺います。❷平成30年度予算に、生活保護世帯の子どもが大学などへ進学する際に一時金を支給。合わせて、保護の対象から外れる現行制度も一部改善されます。また、経済的に苦しい世帯に支給する「就学援助」の入学前支給も拡充されるなど、国の制度拡充についての市長の考えを、お聞かせください。❸不登校など様々な事情で十分な教育を受けられなかった人の学び直しを想定し、国では、「子供の貧困対策大綱」で「夜間中学」を全都道府県に1校の設置促進が盛り込まれています。協議会を設置し、本市内に設置できるように京都府に働きかけてはどうか、見解を伺います。❹海外留学や体験型の活動など将来の夢に繋がる若者のチャレンジを応援しようと補助金を支給している自治体があります。本市の若者の夢を叶える支援について市長の考えを、お聞かせください。❺本市の特定健診の受診率は年々上昇しています。しかし、総医療費は年々上昇傾向であり、中でも一人あたりの医療費は糖尿病が年々増加しています。国では、持続可能な医療保険制度の構築へ国民健康保険の保険者努力支援制度で、糖尿病性腎症重症化予防の取り組みに対して交付金を盛り込んでいます。糖尿病性腎症の自覚症状がほとんどない未受診者への受診勧奨に取り組む「京都府の予防プログラム」の対応など、見解を伺います。❻商工業支援や創業支援は八幡市の活性化には欠かせません。国において中小企業の設備投資を後押しする「ものづくり補助金」「IT導入補助金」などが拡充され、設備投資に積極的な企業には税制面でも優遇。固定資産税の税率を2分の1から市町村の判断でゼロにできる制度を創設するとしています。本市の取り組みを伺います。

A **堀口市長**　❶昨年9月の国連サミットで採択された国際目標を達成していくには、国・地方自治体・国際機関・企業などの連携が不可欠です。第5次八幡市基本構想においても、SDGsの理念を取り入れ策定しています。男女共同参画社会の実現と女性の人権が尊重される社会の実現を目指します。各施策を実施するにあたり、組織横断的に連携しながら進めていけると考えます。❷貧困の連鎖を断ち切るという政府の思いが具現化されているとともに、新入学学用品費の入学前支給は支給額を市町村間で調整できるようにするなど、現場の状況に則した施策であり評価しています。❸文部科学省の「夜間中学の設置・充実にむけての手引き」には都道府県が中心となって協議会を設けると示されています。京都府と連携を図っていきたい。❹体験型の活動は、中学生が八幡浜市との交流を行っていますが、海外における体験型については、今後、マイラン村との交流も検討していきたい。

健康部長　❺糖尿病性腎症重症化予防事業は大変重要であると認識しています。「京都府の予防プログラム」に沿ってかかりつけ医との連携体制など、推進に向けた会議を実施しているところです。保険者努力支援制度の交付金を積極的に活用しながら、早期に当該事業を効果的に実施したいと考えています。

市民部長　❻本市においては、市内の事業所が補助金などを活用し、積極的な設備投資が行えるよう特例率を「ゼロ」とする方向で考えています。

一般質問

主要農作物種子法廃止案による本市の影響について

山田　美鈴議員（無会派）

Q　❶主要農作物種子法を廃止する法律案、種子法廃止案が本年4月より施行されます。主要農作物（稲、大麦等）の優良な種子の生産及び普及、促進、品質の改善を図るための補助審査等、これまで国の管理のもと都道府県が行うべき役割を定めた種子法が、民間の品種開発意欲を阻害している等の理由により、種子法の廃止に至ったとのことです。種子法廃止法案とセットで設立された農業競争力強化支援法案においては、公的試験、研究機関が要する苗の生産に関する知見を民間事業者へ提供することを促進するとあり、公の種の知識と技術を民間に差し出せとばかりの法案であり、企業への種子開放による公共品種の減少や遺伝子組み換え種子等、日本の食糧安全保障上の危機や本市の農業にかかわるものと考えますが、本市への影響をどうお考えですか。❷兵庫県や新潟県では独自の条例制定により種子の安定供給を維持する方針が進められています。本市も、京都府に対して種子保全等を求めた独自の条例制定の提案等を求めてはいかがですか。

A　**環境経済部長**　❶国はこれまで都道府県が実施してきた稲、麦類及び大豆の種子に関する業務を直ちに取りやめるものではないとされており、種子の供給体制の構築のため、都道府県の実態を踏まえて必要な措置を講じていくこととされていることから、本市への影響はないものと考えます。❷国において必要な措置を講じられることから、京都府への働きかけは考えていません。

元農林水産大臣による種子法学習会

委員会審査報告

第1回定例会における委員会審査の概要は次のとおりです。

なお、13・14頁に常任委員会に付託された議案審査結果を掲載しています。

（議案名は16頁の議案議決結果一覧表を参照）

（注）報告番号と質疑番号は連動しています。

総務常任委員会

第1回定例会委員会報告（3月8日開催）

八幡市基金条例の一部を改正する条例案など5議案を可決

議案第10号・第11号・第16号・第17号・第18号を審査。

議案第10号では「今後に職員の大量退職が発生した場合の対応について」「土地開発基金の性格及び保有する土地の場所・所有の経過について」等4件、議案第16号では「退職手当の調整率の引き下げに伴う影響額について」、議案第17号では「条例改正に伴う市内適用施設の有無について」、議案第18号では「非常勤消防団員等に災害補償が適用された事例の有無について」の質疑があり、理事者より答弁がなされました。議案第11号は質疑がありませんでした。

議案第11号は委員から賛成討論がありました。議案第11号以外に討論はなく、議案第10号、第11号、第17号、第18号は挙手全員、議案第16号は挙手多数にて原案を可決しました。

また、付託案件の他の質疑、報告等の質疑は次のとおりです。

消防本部、議会事務局、監査委員・公平委員会事務局、会計課

政策推進部

〈議案審査〉
議案第17号　八幡市消防手数料条例の一部を改正する条例案
議案第18号　八幡市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例案
〈所管事項審査〉
（報告）①平成29年火災救急救助統計について
②その他
（質疑）①出火原因の不明について
①放火と放火の疑いの違いについて
①建物による事故の内容について
①平成30年における火災の出火原因と分析について
①搬送に至らなかった事案について
①高速道路事故における他市との連携事案について
①八幡警察署と消防本部の合同訓練への市民参加について
①病院別搬送人員の状況について
①小児救急の搬送状況について
②高速道路応援協定の内容について

〈議案審査〉
議案第10号　八幡市基金条例の一部を改正する条例案
（質疑）
・退職手当基金を財源に充てる場合について
・医療費貸付基金が設置された経緯及び廃止する理由について
議案第11号　八幡市国民健康保険広域化準備基金条例を廃止する条例案

〈所管事項審査〉
（報告）①組織改正に係る組織機構及び分掌事務について
②平成30年度行財政改革取組計画について
③インスタグラムの活用について
④男山地域再生事業に係るアンケート調査結果報告について
⑤平成28年度八幡市財務書類の報告について
（質疑）①組織改正の効果について
②歳入の確保について
②行財政改革取組計画の各議員への配付について
②中期財政計画での不足と行財政改革取組計画の効果の関係について
③インスタグラムの取り組みへの市民からの意見について
④アンケート調査の回収率について
④アンケート調査結果にかかる定住意識について
④アンケート調査結果の活用について

総務部、選挙管理委員会事務局

〈議案審査〉
議案第16号　八幡市職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例案
〈所管事項審査〉
（報告）①シェイクアウト訓練について
②全国一斉Jアラートテスト放送について
③その他
（質疑）①訓練の参加団体について
①学校・幼稚園・保育園の参加状況について
①訓練の目的と効果について
①市民向けの訓練について
①シェイクアウト訓練の家庭参加について
②Jアラートテスト放送時の対応について
③市役所駐車場への進入路について
③旧第四・第五・東小学校の避難所にかかる耐震補強について
③指名停止の基準について

市民部

〈所管事項審査〉
（報告）①入湯税について
②中小企業の設備投資に係る固定資産税特例率について
（質疑）①今後の入浴施設建設について
①入湯税を取らない理由について
①委員会説明と入湯税条例案の時期について
②対象となる設備について
②制度の効果について
②ゼロになった場合の固定資産税について
②委員会説明と条例提案の時期について

文教厚生常任委員会

第1回定例会委員会報告（3月9日開催）

八幡市介護保険条例の一部を改正する条例案など6議案を可決

議案第19号・第20号・第21号・第22号・第23号・第24号を審査。

議案第19号では「質問調査権の対象者の拡大に伴う改正による変更点について」等3件、議案第20号では「条例を制定する目的について」等2件、議案第21号では「共生型地域密着型通所介護の基本方針に該当する事業所について」等2件、議案第22号では「設置の条項を改正した理由について」等2件、議案第23号では「現在、改正後の賦課限度額に達している世帯数について」等2件、議案第24号では「条例改正後の住所地特例の取り扱いについて」の質疑があり、理事者より答弁がなされました。いずれも討論はなく、挙手全員にて原案を可決しました。

また、付託案件の他の質疑、報告等の質疑は次のとおりです。

福祉部

〈所管事項審査〉
（報告）①第2次八幡市地域福祉推進計画策定について
②八幡市障がい者計画・第5期八幡市障がい福祉計画・第1期八幡市障がい児福祉計画策定について
③八幡市障がい者地域生活支援協議会について
④休業手当の支払いについて
⑤「就学前施設のあり方庁内検討委員会」からの提言について
⑥私立認定こども園の保育料の改正について
⑦子ども・子育て支援事業計画の中間見直しについて
⑧その他
①わたしたちの談話プロジェクトと今までの地区座談会との違いについて
①パブリックコメントの内容と件数について
①めばえの内容で市民が対象となっている理由について
①場の提供のイメージについて
①談話プロジェクトを重点に位置付けた思いについて
①地区座談会の開催範囲について
①場づくりのきっかけとリーダーについて
①職員の関わりについて
②福祉避難所の名称・場所について
②コミュニティバスにおける筆談具の使用について
②障がい児福祉計画の柱について
②居宅訪問サービス事業の内容について
②医療的ケア児のデイサービス設置の基準について
③2つの協議会が1つになるメンバー構成について
③3つの計画を1つで行うことについて
④休業手当の支払いにかかる今後の対応について
④休職手当の支払いにかかる修正申告について
⑤今後の再編に関する保護者からの声について
⑤3学校区の再編の見通しについて
⑤認定こども園への保護者からの意見について
⑤八幡第二幼稚園の入園予定者1名のクラス編成について
⑤みその保育園と八幡幼稚園の再編にかかる認定こども園について
⑥保育料改定の対象となる人数について
⑦利用者支援事業を追加実施する箇所について
⑦延長保育の実施箇所数と増加園数について
⑦病児保育の実施箇所数について
⑧絵本デビュー事業にかかる平成28・29年度の実績及び出生数について

健康部

〈議案審査〉
議案第19号　八幡市介護保険条例の一部を改正する条例案
（質疑）・介護保険料の改正による数値の違いについて
・質問調査権と質問検査権の違いについて
議案第20号　八幡市指定居宅介護支援の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例案
（質疑）・市内で対象となる事業所数について
議案第21号　八幡市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案
（質疑）・障害福祉サービス事業所について
議案第22号　八幡市国民健康保険財政調整基金条例の一部を改正する条例案
（質疑）・積立ての条項を改正した理由について
議案第23号　八幡市国民健康保険条例の一部を改正する条例案
（質疑）・軽減対象世帯の拡充により、影響を受ける世帯数について
議案第24号　八幡市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例案
〈所管事項審査〉
（報告）①八幡市高齢者健康福祉計画・介護保険事業計画について
②八幡市寝具乾燥等サービス事業規則の改正について
③やわたスマートウェルネスシティ計画について
④平成30年度国民健康保険の納付金及び標準保険料率の算定結果の公表について
⑤平成30年度八幡市国民健康保険料率について
⑥その他
（質疑）①パブリックコメントの件数と内容について
②利用者について
②事業の利用者数と実績について
③パブリックコメントの件数と内容について
④市民への周知の方法、内容について
⑥産前・産後ヘルパー事業の実績、利用料と支援の内容について
⑥健幸アンバサダーの人数、役割と活動場所について
⑥国保会計への法定外繰出金の目的、廃止する理由、繰出していない年度について
⑥社会保険制度を持続可能な制度とする収支見通しについて

教育部

〈所管事項審査〉
（報告）①平成30年度スタディサポート事業（鳩嶺教室）について
②その他
（質疑）①前年度から継続しなかった生徒の理由について
①対象生徒数について
①各学年のクラス数について
①くすのき小学校会場に参加者が多い理由について
②学校支援地域本部の主な活動について
②移動図書館運行の見直しについて
②特別教育支援員の賃金単価の見直しについて
②学校図書館の蔵書数について

都市環境常任委員会

第1回定例会委員会報告（3月12日開催）

八幡市都市公園の設置に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案など3議案を可決

議案第25号・第26号・第34号を審査。

議案第25号では「民間事業者による公募対象公園施設への設置又は管理の可能性について」「建ぺい率の基準を上乗せする理由について」等4件、議案第26号では「条例案の詳細な内容について」「建物の外装等の仕様変更について」、議案第34号では「新規認定路線の詳細について」の質疑があり、理事者より答弁がなされました。いずれも討論はなく、挙手全員にて原案を可決しました。

また、付託案件の他の質疑、報告等の質疑は次のとおりです。

都市整備部

〈議案審査〉
議案第25号　八幡市都市公園の設置に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案

〈質疑〉
・運動施設の敷地面積に対する設置割合について
・条例提案された理由について

議案第26号　八幡市営住宅等設置及び管理条例等の一部を改正する条例案

議案第34号　八幡市道の路線の認定、変更及び廃止について

〈所管事項審査〉
〈報告〉①その他
〈質疑〉①旧東小学校入り口のカーブミラー設置について
①大谷川公園に架かる橋りょう補修について
①美濃山小学校付近に設置したハンプの影響等について
①男山地域の歩道整備の事業年度について
①本市に隣接する枚方市内自転車専用レーンの設置について
①川口市民グラウンドの災害復旧費及び利用の注意点について
①高齢者運転免許自主返納事業の交通安全交付金の活用及び予算と決算の人数について
①内里北ノ口の田畑転換による市道の対応について

上下水道部

〈所管事項審査〉
〈報告〉①水道事業・下水道事業の平成28年度決算における経営比較分析表について
②雨水地下貯留施設設置工事について
③水道管の濁水発生について
④その他
〈質疑〉②コンクリートを貯留材に利用するメリットについて
②公園機能の復元にあたり新たに改善したことについて
②完成後の対象地区における被害軽減について
③水道管の濁水の処理について
③給水車の配置場所について
③発生後の広報活動及び改善策について
③市民防災広場への設置による消防署の浸水被害について
③工事に伴う濁水の再発防止について
③濁水にかかる今後の対策について
④上下水道料金のクレジットカード払いについて

環境経済部

〈所管事項審査〉
〈報告〉①住宅用太陽光発電等の補助金額の見直しについて
②家庭ごみの収集運搬業務の新規委託について
③平成30年度 家庭ごみの収集日の変更について
④平成30年 背割堤さくらまつりの開催について
⑤生産性向上特別措置法（仮称）における基本計画の策定等について
⑥その他
〈質疑〉①補助金の交付世帯数について
①一般的に設置されているキロワット数について
①標準的な設置費について
①事業者の規定について
①補助額が下がることによる利用者の減少について
①太陽光及び蓄電池補助金の今後見込みについて
②民間委託にかかる収集日の変更について
②収集日変更地域の周知について
②委託範囲を広げる理由について
②直営と委託の比率について
②家庭ごみ収集運搬業務にかかる直営と委託の比率の計算方法について
②家庭ごみ収集日の変更について
②家庭ごみ収集運搬業務委託の落札率及び入札参加事業者数について
②直営と委託の最終的な比率について
②家庭ごみの収集日変更の周知徹底について
④さくらマルシェの募集方法及び出店者について
④お茶の八幡のPRについて
④タクシー等乗降場について
④一般車両の渋滞対応について
④福祉車両の乗降場について
④大型観光バスの利用料及び見込みについて
④背割堤さくらまつり実行委員会に八幡市観光協会が参加していないことについて
④さくらマルシェ出店の申込数について
④さくらまつり開催経費の赤字補てんについて
④環境経済部職員の動員対応について
④観光協会の物販について
④背割堤公園のバーベキューの利用料金について
⑤先端設備等導入計画について
⑤特例率をゼロにした理由及び広報について
⑤市内での対象事業者数について
⑥水田農業構造改革対策事業助成廃止の理由について
⑥種子法について
⑥営農発電について
⑥市民、NPOから再生可能エネルギーの相談があった場合の体制について
⑥太陽光発電にかかる公共施設の屋根貸し制度について
⑥八幡ブランドの考え方について
⑥さくらであい館のJA京都やましろ農産物直売所への助成について
⑥婚活サポート事業の廃止について
⑥内里北ノ口の田畑嵩上げの状況について

常任委員会付託議案審査結果

総務常任委員会の付託議案審査結果は次のとおりです。（○＝賛成、×＝反対、欠＝欠席）
※太田克彦委員長は、採決に加わっておりません。

議案番号	件名	議決結果	太田 克彦	奥村 順一	近藤 恒史	中村 正臣	森川 信隆	山本 邦夫	菱田 明儀
議案第10号	八幡市基金条例の一部を改正する条例案	原案可決	－	○	○	○	○	○	○
議案第11号	八幡市国民健康保険広域化準備基金条例を廃止する条例案	原案可決	－	○	○	○	○	○	○
議案第16号	八幡市職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例案	原案可決	－	○	○	○	○	×	欠
議案第17号	八幡市消防手数料条例の一部を改正する条例案	原案可決	－	○	○	○	○	○	○
議案第18号	八幡市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例案	原案可決	－	○	○	○	○	○	○

次頁につづく

文教厚生常任委員会の付託議案審査結果は次のとおりです。（○＝賛成、×＝反対）
※小北幸博委員長は、採決に加わっておりません。

議案番号	件名	議決結果	小北幸博	関東佐世子	田島祥充	中村正公	亀田優子	清水章好	横山博
議案第19号	八幡市介護保険条例の一部を改正する条例案	原案可決	－	○	○	○	○	○	○
議案第20号	八幡市指定居宅介護支援の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例案	原案可決	－	○	○	○	○	○	○
議案第21号	八幡市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	原案可決	－	○	○	○	○	○	○
議案第22号	八幡市国民健康保険財政調整基金条例の一部を改正する条例案	原案可決	－	○	○	○	○	○	○
議案第23号	八幡市国民健康保険条例の一部を改正する条例案	原案可決	－	○	○	○	○	○	○
議案第24号	八幡市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	－	○	○	○	○	○	○

都市環境常任委員会の付託議案審査結果は次のとおりです。（○＝賛成、×＝反対）
※鷹野雅生委員長は、採決に加わっておりません。

議案番号	件名	議決結果	鷹野雅生	巌博	山田美鈴	山田芳彦	長村善平	山口克浩	岡田秀子
議案第25号	八幡市都市公園の設置に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	原案可決	－	○	○	○	○	○	○
議案第26号	八幡市営住宅等設置及び管理条例等の一部を改正する条例案	原案可決	－	○	○	○	○	○	○
議案第34号	八幡市道の路線の認定、変更及び廃止について	原案可決	－	○	○	○	○	○	○

平成30年度予算特別委員会

平成30年度予算特別委員会　各会計予算案を可決

平成30年第１回定例会で付託を受けた、平成30年度の一般会計、５つの特別会計、水道事業会計、下水道事業会計の各予算について、３月13日を初日に６日間にわたり審査を行いました。審査では、委員から344件の質疑がありました。総括質疑終結後、会計ごとに討論･採決を行いましたが、いずれも討論はなく、採決の結果、原案をすべて可決しました。

なお、質疑事項の一部及び議案審査結果並びに一般会計予算の費目別内訳（円グラフ：15頁に記載）は、次のとおりです。

所管部	質疑事項
議会事務局	・会議録検索システムの対象となる会議について
政策推進部	・スカイプ交流の「良かった点」、「悪かった点」について ・自治会広報板設置等助成の内容について ・Chazz in YAWATAの平成29年度実績及び平成30年度開催規模、事業費の内訳について ・市ホームページへのアクセスデータの活用について ・市民協働活動センターへの支援について ・だんだん通信の配布委託及び配布先について ・男山地域再生事業費の財源内訳について
総務部	・防犯カメラ設置助成の事業内容及び事業の変遷について ・男山美桜自治会自主防災隊の倉庫設置位置及び資機材整備の内容について ・第二分庁舎エレベータ改修に伴う利用停止期間の対応について ・市町村基幹業務支援システムASP方式について ・ハザードマップの更新内容及び完成、配布時期について ・Ｊ-ALERT新型受信機整備業務委託の委託先及び内容について ・入札制度懇話会の過去２年間の主なテーマ及び新年度のテーマについて
選挙管理委員会事務局	・開票場所の投票箱の確認及び事故を防ぐ対策について
市民部	・地域窓口での税証明の発行を行っていない理由について ・就労対策パソコン講座委託の内容及び本年度実績について ・市税の差し押さえをする基準について
消防本部	・子ども用防火衣の活用方法について ・消火栓新規設置及び緊急修繕の内容について ・甲種防火管理者について ・不適切な救急車利用の事例について
環境経済部	（一般会計） ・小型家電の回収実績及び回収箱追加設置の場所について ・歴史文化ものがたりコンテンツPR広報作成業務委託の内容及び委託先について ・府内産木材利用促進事業補助金の廃止理由及び他市の補助比率について ・八幡産てん茶普及事業費及びお茶の京都普及啓発事業費の目標設定について ・一坪茶室を活用したイベントの開催及び閑雲軒のＰＲについて ・家庭向け自立型再生可能エネルギー導入事業費助成の蓄電設備の耐用年数及び価格について ・城南衛生管理組合し尿関係負担金における人口割による負担割合について （駐車場特別会計） ・市営駐車場使用料収入が減少している理由及び今後の見通しについて
都市整備部	・ゾーン30の効果の具体的数値について ・地籍調査に西山地区を継続で選んだ理由について ・交通安全施設整備費の主な内容について ・公園施設長寿命化計画を進める課題について ・八幡市駅前広場改修工事の内容及び優先順位について ・新たな公共交通のあり方の研究について ・橋本駅周辺整備に係る橋本駅改修について ・国道1号用地取得受託事務の詳細について

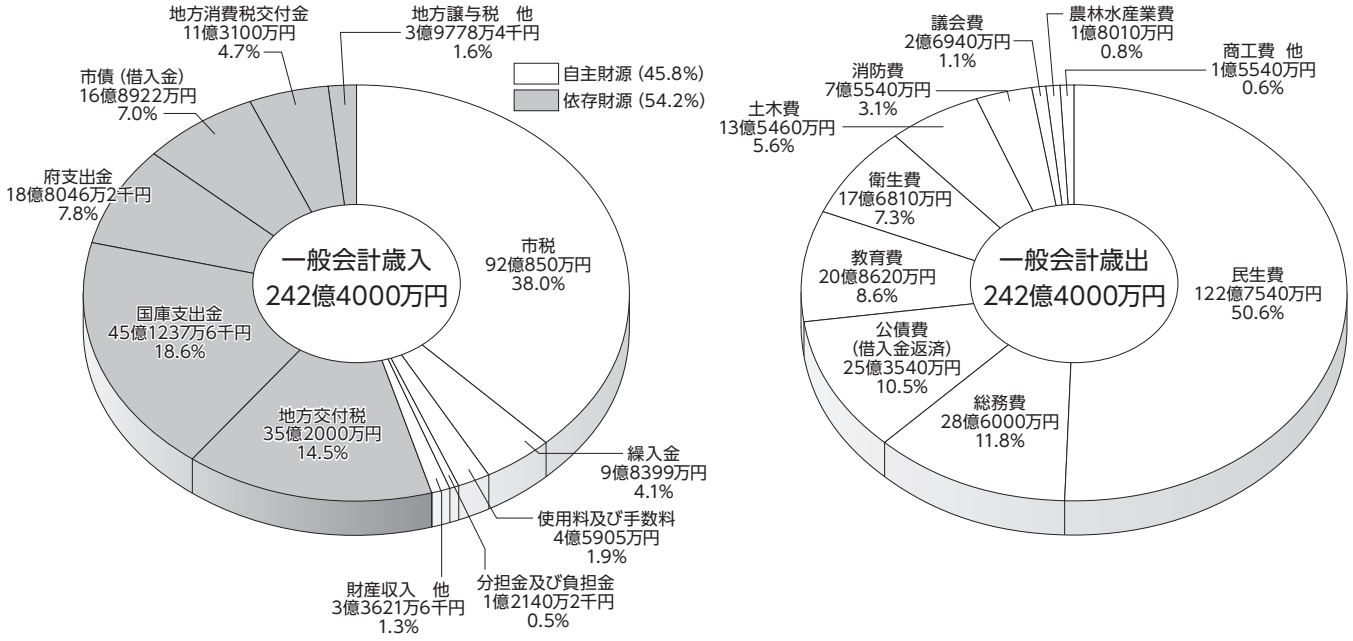
所管部	質疑事項
上下水道部	（水道事業会計） ・給水車の現有車両数と新規購入車両について ・窓口、検針、徴収業務委託にかかる効率化及び徴収率の向上について ・収益的支出の府営水に係る受水費の割合について （下水道事業会計） ・市民防災広場雨水地下貯留施設の小学校プール換算及び工事内容パネルの設置について ・水洗化困難箇所について ・平成30年度の下水道料金にかかる値下げ総額について
福祉部	・地域生活支援拠点事業の主な事業内容及び実績について ・病児保育施設ごとの利用実績及び推移について ・子ども・子育て支援センターの受け入れ対応について ・災害時要援護者台帳の登録状況等について ・三つの談話の内容及び規模について ・ファミリーサポートセンター事業の今年度の事業予定及び課題について ・民間社会福祉施設振興費補助金の制度見直し及び適用施設への影響について
健康部	（一般会計） ・10カ月育児健康相談の事業内容及び周知方法について ・社会福祉法人等介護保険利用者負担軽減助成事業の実績及び近隣市の状況について ・健幸クラウドシステムのデータ分析以外の活用方法について ・介護福祉士の不足に対する京都府との連携について ・健幸マルシェの概要及び市民団体との連携について ・産前・産後ヘルパー派遣事業の実績について ・シルバー人材センターへ委託している事業の最低賃金との関係について （休日応急診療所特別会計） ・休日応急診療所でのジェネリック医薬品の使用について （国民健康保険特別会計） ・国民健康保険被保険者資格証明書の発行について ・国民健康保険の一部負担金減免制度の件数が減少している要因について （介護保険特別会計） ・介護保険の第6期･第7期事業計画における調整交付金額及び交付率について （後期高齢者医療特別会計） ・後期高齢者医療保険料収入が前年比増となっている要因について
教育部	・公民館で過去に購入された主な備品及び新年度に購入を予定している主な備品について ・中学生の職場体験学習への協力事業所について ・小学校卒業式の服装に対する教育委員会の見解について ・中学校英語教育推進の内容について ・史跡石清水八幡宮境内八角堂保存修理の内容について ・八幡市・八幡浜市中学生交流事業の市民への報告について ・教職員の出退勤管理について
歳入	・生活困窮者に係る負担金と補助金の違い及び区分ごとの主な適用事業について
総括	・高齢者増加に対する地域ごとの取り組みについて ・危険木除去に対する府交付金の活用について ・各種事業における市民広報活動の充実について ・新年度の予算執行について ・市独自アプリの検討について ・廃校した学校施設の今後の活用及び市民・議会への説明について

予算特別委員会付託議案審査結果

付託議案審査結果は次のとおりです。（○＝賛成、×＝反対）
※長村善平委員長は、採決に加わっておりません。

議案番号	件名	議決結果	長村善平	中村正臣	近藤恒史	中村正公	清水章好	鷹野雅生	山口克浩	山本邦夫	小北幸博
議案第２号	平成30年度八幡市一般会計予算案	原案可決	－	○	○	×	○	○	○	×	○
議案第３号	平成30年度八幡市休日応急診療所特別会計予算案	原案可決	－	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第４号	平成30年度八幡市駐車場特別会計予算案	原案可決	－	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第５号	平成30年度八幡市国民健康保険特別会計予算案	原案可決	－	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第６号	平成30年度八幡市介護保険特別会計予算案	原案可決	－	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第７号	平成30年度八幡市後期高齢者医療特別会計予算案	原案可決	－	○	○	×	○	○	○	×	○
議案第８号	平成30年度八幡市水道事業会計予算案	原案可決	－	○	○	×	○	○	○	×	○
議案第９号	平成30年度八幡市下水道事業会計予算案	原案可決	－	○	○	○	○	○	○	○	○

平成30年度一般会計予算の費目別内訳



平成30年 第2回定例会の予定

6月 8日（金）本会議（開会日）
6月12日（火）本会議（一般質問）
6月14日（木）本会議（一般質問）
6月18日（月）本会議（一般質問）
6月22日（金）常任委員会
6月25日（月）常任委員会
6月26日（火）常任委員会
6月28日（木）本会議（閉会日）

※定例会の予定は、今後変更となる場合があります。

委員会視察報告

委員会の運営や調査に役立てるために、
先進都市の取り組み状況を視察しました。

○都市環境常任委員会
＜委員名＞鷹野雅生委員長、巌博副委員長、山田美鈴委員、山田芳彦委員、長村善平委員、山口克浩委員、岡田秀子委員

視察日：平成30年1月16日（火）
視察先：福岡県みやま市
内　容：みやまスマートエネルギーについて

視察日：平成30年1月17日（水）
視察先：福岡県福岡市
内　容：ふくおかさん家のうまかもん事業について

平成30年 第１回定例会 議案・議決結果一覧表

平成 30 年第１回定例会の審議結果は次のとおりです。　（○＝賛成、×＝反対）　※森川信隆議長は、採決に加わっておりません。

議案番号	件名	議決結果	民主共生				共産党				みらい			公明党			みどり		自由		改新		無派
			長村善平	関東佐世子	近藤恒史	森川信隆	山本邦夫	中村正公	亀田優子	巌博	鷹野雅生	奥村順一	田島祥充	岡田秀子	清水章好	太田克彦	小北幸博	菱田明儀	中村正臣	山田芳彦	山口克浩	横山博	山田美鈴
報告第１号	専決処分事件の報告について（和解及び損害賠償の額の決定）	議決を要しない																					
報告第２号	専決処分事件の報告について（和解及び損害賠償の額の決定）	議決を要しない																					
議案第１号	第5次八幡市基本構想の策定について	原案可決	○	○	○	－	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第２号	平成30年度八幡市一般会計予算案	原案可決	○	○	○	－	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第３号	平成30年度八幡市休日応急診療所特別会計予算案	原案可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第４号	平成30年度八幡市駐車場特別会計予算案	原案可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第５号	平成30年度八幡市国民健康保険特別会計予算案	原案可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第６号	平成30年度八幡市介護保険特別会計予算案	原案可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第７号	平成30年度八幡市後期高齢者医療特別会計予算案	原案可決	○	○	○	－	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第８号	平成30年度八幡市水道事業会計予算案	原案可決	○	○	○	－	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第９号	平成30年度八幡市下水道事業会計予算案	原案可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	八幡市基金条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	八幡市国民健康保険広域化準備基金条例を廃止する条例案	原案可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	八幡市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	八幡市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	－	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×
議案第14号	八幡市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	－	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
議案第15号	八幡市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
議案第16号	八幡市職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	－	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	八幡市消防手数料条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	八幡市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	八幡市介護保険条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	八幡市指定居宅介護支援の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例案	原案可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	八幡市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	八幡市国民健康保険財政調整基金条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	八幡市国民健康保険条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	八幡市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	八幡市都市公園の設置に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	八幡市営住宅等設置及び管理条例等の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	平成29年度八幡市一般会計補正予算（第6号）案	原案可決	○	○	○	－	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号	平成29年度八幡市駐車場特別会計補正予算(第1号)案	原案可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	平成29年度八幡市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)案	原案可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	平成29年度八幡市介護保険特別会計補正予算(第2号)案	原案可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	平成29年度八幡市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)案	原案可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第32号	平成29年度八幡市水道事業会計補正予算（第3号）案	原案可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	平成29年度八幡市下水道事業会計補正予算（第3号）案	原案可決	○	○	○	－	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	八幡市道の路線の認定、変更及び廃止について	原案可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第35号	和解及び損害賠償の額の決定について	原案可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案第１号	地方自治法第180条の規定による市長の専決処分事項の一部改正について	原案可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議案第36号「教育委員会委員の任命について」は、原案の候補者　人見　妃都美（ひとみ　ひとみ）氏の任命に同意しました。
※議案第37号「人権擁護委員の候補者の推薦について」は、原案の候補者　岸本　幹雄（きしもと　みきお）氏を適任と認め推薦しました。
※議案第38号「人権擁護委員の候補者の推薦について」は、原案の候補者　眞柄　以久代（まがら　いくよ）氏を適任と認め推薦しました。
※議案第39号「人権擁護委員の候補者の推薦について」は、原案の候補者　澤村　美幸（さわむら　みゆき）氏を適任と認め推薦しました。

○議案第1号については山本邦夫議員が反対討論、菱田明儀議員が賛成討論を、議案第2号については山本邦夫議員が反対討論、中村正臣議員が賛成討論を、議案第13号については山口克浩議員が反対討論を、議案第27号については亀田優子議員が反対討論をそれぞれ行いました。

略称			
民主共生＝民主共生クラブ	共産党＝日本共産党八幡市議会議員団	みらい＝八幡みらいクラブ	公明党＝公明党議員団
みどり＝八幡みどりの市民	自　由＝自由クラブ	改　新＝やわた改新倶楽部	無　派＝無会派

◎第１回定例会傍聴者数　本会議23名　委員会０名